

平成29年度東広島市教育委員会主催・広島大学マスタース共催市民講座
「はじめての中国語」実施報告

広島大学マスタース会員 小川泰生

「はじめての中国語」を5月13日（土）、20日（土）、27日（土）、6月3日（土）に実施しました。参加者は22名（5月20日から1名参加で計23名）でした。毎回ほぼ全員参加で、皆さん熱心に中国語を学んでくれました。

中国語は発音の習得が特に大切です。発音がうまくできない人は、なかなか進歩しません。大学の授業なら、時間も十分あるので、最初の4、5回で発音の基本を一通り学び、それから内容に入っていきます。しかし、4回の授業だと発音だけで終わってしまうので退屈かもしれないと思い、会話中心でその会話に出てくる発音を説明しながら授業を進めていこうとしました。受講者の意見を聞いたところ、発音中心でいいということだったので、できるだけ各人に発音してもらい、発音矯正を中心に授業を進めました。皆さん大きな声で一生懸命発音してくれました。簡単な日常会話も少し学びました。

後期は、11月4日（土）、25日（土）、12月2日（土）、9日（土）の13:30～15:00に、開催します。前期に受講した人を対象に、正しい発音ができることを第一目標に、旅行で使える会話を学ぶ予定です。前期受講されていない方も歓迎しますので、ご参加ください。